Tachikawa Zaitakucare Clinic

NewsLetter

美鳥

死に逝く人を導く鳥

4月号

2025 Apr Vol.72

ホスピス・難病専門などと名乗るサ高住急増中！

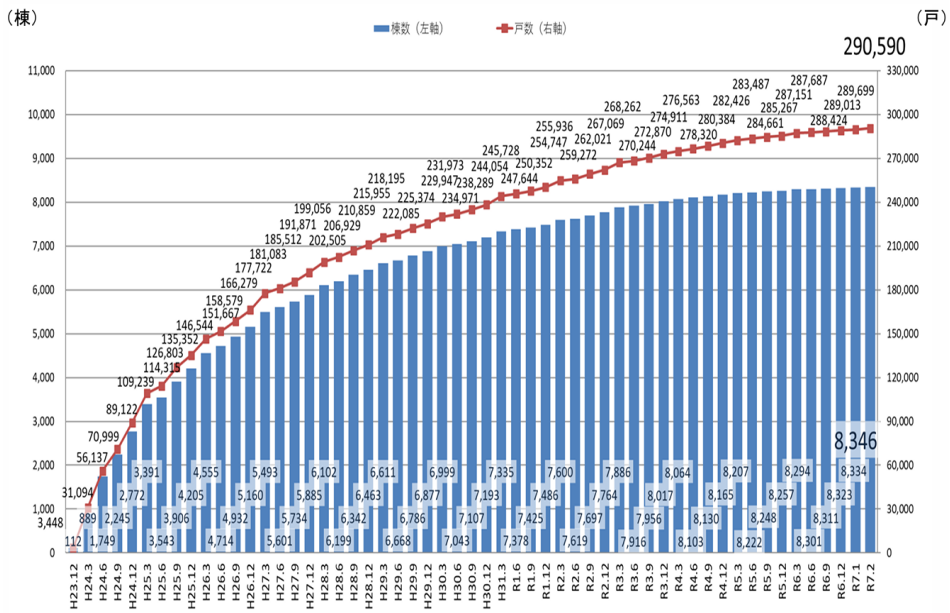
この10年程で末期がん・難病患者を入所させるホスピス・難病専門と名乗るサ・高住が急増している。医師は常駐しておらず近隣の在宅医orかかりつけ医が訪問で診ているらしい。看護師も常駐しておらず、同じ系列の訪問看護ステーション、それも同じ施設内から訪問で看ているようだ。サ・高住はその患者には家となり訪問診療・訪問看護が成立する。末期であれば、週1の訪問診療、週3の訪問看護、24時間体制、緊急訪問診療・緊急訪問看護、最期まで看る・診る・看取る、であれば何の問題もない。今のところの問題は三つあると思っている。①紹介会社の存在：法外な紹介料、介護度の高い入所者ほど高い紹介料、1件120万円とも報道されている。②必要のない訪問看護を行い、不正・過剰請求が行われている。③最期を看取ることもなく、救急搬送されているようである。ホスピスを名乗る・難病専門を名乗る・最期までと謳うサ・高住の殆どが株式上場をしている。適性の医療・看護・介護の水準で充分な緩和ケアを提供し、最期まで支えてくれれば、今後増え続ける多死社会の一助になると思われるが、利益優先では自然淘汰されていくと考える。命優先を徹底し、利益を還元し医師・看護師・介護士への緩和ケア教育を行うことが求められる。そもそも、医療・看護・介護・薬局などを株式会社で経営することを認めることが利益優先に繋がっている。医療従事者、経営者、政治家、役人などの倫理観が歪んでいるように思う、今日この頃である。世界の大国、先進国、発展途上国にも同じ臭いを感じている。皆さんはどう思いますか？

介護度応じ 高齢者に「値付け」
施設から高額紹介料得る業者 横行
2025年2月17日 朝日新聞

ホスピス最大手で不正か
「訪問看護で過剰請求」
架空・虚偽の記録が横行
「社長の姿勢、利益追求」
2025年3月23日 東京新聞

入所者争奪 紹介ビジネス
望まぬホーム 動いた110万円
2025年2月17日 朝日新聞

サービス付き高齢者向け住宅の登録状況（R7.2末時点）



サービス付き高齢者住宅情報提供システム

多摩在宅ｹｱ・緩和ｹｱﾈｯﾄ年間計画予定

今年度は「疼痛緩和ケア」の第一人者を招聘し、
現在の状況をお話しいただきます

第103回：2025年05月22日（木）午後7時～8時30分
東京西徳洲会病院　的場元弘先生
講演：疼痛緩和ケア＆地域連携

第104回：2025年08月14日（木）午後7時～8時30分
沖縄中部徳洲会病院　服部政治先生
講演：疼痛管理の切り札
「神経ブロック＆クモ膜下鎮痛法」

第105回：2025年11月20日（木）午後7時～8時30分
公立阿伎留医療センター緩和ケア病棟　沖陽輔先生
講演：緩和ケア病棟での疼痛管理の実際

第106回：2026年02月12日（木）午後7時～8時30分
立川在宅ケアクリニック　小西亜佐子先生
講演：在宅緩和ケアでの疼痛管理の実際

場所　立川ビジネスセンタービル 11階第6会議室
（立川商工会議所貸会議室）

年会費　法人（事業所）12,000円、個人3,000円

会員登録について
2025年5月16日までに事務局までFaxもしくはメールで申し込みすると同時に会費をお振込み下さい。
Fax:042-506-1991　メール:info@zaitaku-care.com

会費振込先　多摩信用金庫　本店　普通　5369196
多摩在宅ケアネットワーク　委員長　井尾和雄

当院での看取り患者数（施設も含む）

4,856名　～2025年3月31日（累計）
（がん3,827名・非がん1,029名）

看取り報告（3/1～3/31）：18名

	在宅療養期間
65歳　女性・管内胆管癌	72日
82歳　男性・急性骨髄性白血病	118日
52歳　男性・胃癌	8日
87歳　女性・腎盂癌	17日
51歳　女性・卵巣癌	4日
86歳　女性・縦隔骨肉腫	59日
65歳　男性・左下咽頭癌	44日
80歳　男性・慢性腎不全	11日
46歳　女性・膵臓癌	4日
83歳　女性・直腸癌	282日
92歳　女性・老衰	94日
89歳　男性・老衰	829日
81歳　女性・右腎盂癌	4日
64歳　女性・胆のう癌	97日
79歳　男性・膵癌	36日
85歳　男性・突発性間質性肺炎	98日
87歳　男性・脳梗塞後遺症	7日
76歳　女性・右乳癌	57日

緩和ケア外来もご利用ください。

病院の治療と併診しながら、がん・その他の疾患の緩和ケアを行います。いつでもお問い合わせください。

在宅療養支援相談

がん、慢性疾患、認知症、寝たきり、老衰などの在宅療養の相談お受けします。いつでもお問い合わせください。

当院の訪問診療開始までの流れ

① 面談受付
- 予約制です。電話または「面談申込書」をFAXしてお申込みください。「面談申込書」は当クリニックのホームページよりダウンロードできます。
  面談時には「診療情報提供書」が必ず必要です。

② 面談日の設定
- 当クリニックより家族に電話連絡し、面談にお越し頂く日時を決めます。
- 独居の方は、本人・親族・ケアマネージャー・行政担当者等が面談にお越し下さい。

③ 面談
- 以下の面談担当医スケジュールにて行います。

面談	月	火	水	木	金
9:30~10:30	井尾	小西	荘司	井尾	荘司
10:30~11:30					
11:30~12:30	×	×		×	×

- 面談は1時間を予定しておりますが内容により時間を要する場合があります。

④ 初回訪問診療
- ご自宅の方へは面談当日より訪問診療を開始します。
- ご入院中の場合は退院日より訪問診療を開始します。

在宅緩和ケア講演会（市民講演会）

タイトル　**死に方の極意　ACPの勧め**
講　師：立川在宅ケアクリニック 理事長 井尾和雄

日本は超高齢多死時代に突入しています、2025年からは団塊世代が75歳を迎え更に年間死亡数（2022年は156万人）が急増します。現在の日本の医療・看護・介護、死の現実、死に方の極意、ＡＣＰ等をお話します。

【開催日時】午後1時半～3時半
⑱2025年 04月 09日（水）㉑2025年 07月 09日（水）
⑲2025年 05月 14日（水）㉒2025年 08月 13日（水）
⑳2025年 06月 11日（水）㉓2025年 09月 10日（水）

場所：〒190-0012 東京都立川市曙町2-8-28
TAMA MIRAI SQUARE 3階 カンファレンスルーム
定員：30名　参加費：無料
申し込み：042-506-1993
立川在宅ケアクリニック（平日10時～16時）

コラム「これは駄目だろ！」掲載⑧
新幹線往復2600km移動、
春休み＆インバウンドで飛行機取れず!!

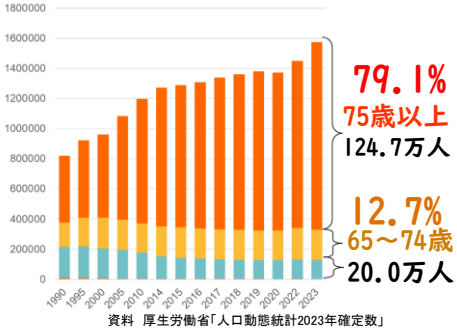
在宅緩和ケア充実診療所
立川在宅ケアクリニック
〒190-0012 東京都立川市曙町2-8-28 TAMA MIRAI SQUARE 5階
TEL：042-506-1990　FAX：042-506-1991
zaiwa@tzc-clinic.com　URL:https://www.tzc-clinic.com

Tachikawa Zaitakucare Clinic
NewsLetter
美鳥
死に逝く人を導く鳥
3月号
2025 Mar Vol.71

2025年は日本・世界にも節目の年、混沌の時代の到来か？

1）2025年2月21日金曜日、立川市のホテルで25周年記念パーティーを開きました。お世話になった、病院医師・看護師、訪問看護師・調剤薬局・ケアマネ・友人・知人など多数の人、そして市長にもご参加いただきました。心からのご祝辞をいただき、本当に嬉しく、ありがとうございました。在宅緩和ケア診療所を開業したのは2000年2月22日です。翌日から26年目に入るギリギリの日で開催しました。2025年は団塊世代が75歳の後期高齢者となる節目の年です。一昨年の総死亡数は約157万人、その約8割は75歳以上でした。今年から急増することは明白です。開業した理由は父の癌死です。1995年1月17日早朝に起きた阪神淡路大震災の数日前1月14日に肝臓癌のため死にました。歴史的事件の多い年で3月20日には地下鉄サリン事件が起きています。緩和ケアの勉強・研修・視察・トライアルを数年続けて井尾クリニックを開業しました。25年間で看取った患者さんは4838人を数えます。当院の在宅緩和ケアの神髄は「24時間体制・最期まで緩和ケア・家で看取る」です。今後も地域の医師・看護師・薬剤師・ケアマネ・介護職・政治家・行政職員・ボランティア等と連携し地域住民の緩和ケア＆尊厳死のために邁進します。

死亡数の年次推移



資料　厚生労働省「人口動態統計2023年確定数」

2）地球の危機、温暖化は年々増強しています。平均気温異常、海水温上昇、偏西風蛇行、巨大化する台風・モンスーン、降雨雪量異常で水雪害・砂漠化・山火事、農林水産業の異常など等人類滅亡が始まっている？人間世界は指導者エゴ花盛り、共存より自国利益優先、軍備増強、戦争勃発、核開発、宇宙開発、AI 開発競争など、自分たちの首を絞めているようです。日本では世界に先駆け高齢多死社会が始まりましたが、家族介護の危機、労働者不足の加速、外国人が介護の世界にも進出しています。輸入危機で全て値上げが続いています。老老世帯、老人独居が増えつづけ、年金生活困難、買物・ごみ捨て困難、介護付きホーム入所困難、孤立死や孤独死が増えています。まさに**混沌の時代**が始まっているようです。どこかの知事の言葉ですが、**「なんとか、せんと、いかん！」**という思いです。地球も人間界の未来も大事ですが、**今を生きている人間が最優先**だと思います。地球も人間界も末期を迎えようしている気がしますが、数百年はかかります。日本の未来の形はこの数十年で決まります。日本人らしく、人・海山川・田畑・秩序を大事にしたいものです。当院はこれまで同様に在宅緩和ケアを続け**「痛くない・苦しくない・辛くない最期」**提供していきます。

それに加えて**「孤立死・孤独死」**を無くす取り組みにも力を注ぎたいと思います。
皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いします。一緒に取り組みましょう！

おひとり様でも緩和ケアを受け、最期まで自宅で過ごせる地域を造ろう！

当院の終了者（Ca）内訳一覧

（2010年～2024年）

	2010		2011		2012		2013		2014		2015		2016		2017		2018		2019		2020		2021		2022		2023		2024		合計	
在宅看取り	139	81%	147	83%	178	88%	153	80%	170	83%	207	82%	220	80%	166	80%	180	83%	184	84%	219	86%	226	81%	213	91%	178	85%	143	83%	2723	83%
ホスピスへ	16	9%	21	12%	12	6%	16	8%	22	11%	23	9%	33	12%	23	11%	16	7%	18	8%	17	7%	25	9%	7	3%	6	3%	2	1%	257	8%
病院へ	14	8%	7	4%	5	2%	15	8%	5	2%	11	4%	11	4%	16	8%	15	7%	14	6%	13	5%	15	5%	10	4%	19	9%	25	14%	195	6%
中　止	3	2%	2	1%	7	3%	7	4%	9	4%	12	5%	11	4%	3	1%	6	3%	4	2%	5	2%	14	5%	5	2%	7	3%	3	2%	98	3%
合　計	172	100%	177	100%	202	100%	191	100%	206	100%	253	100%	275	100%	208	100%	217	100%	220	100%	254	100%	280	100%	235	100%	210	100%	173	100%	3273	100%

第48回　すわっ祭（市民講演会）

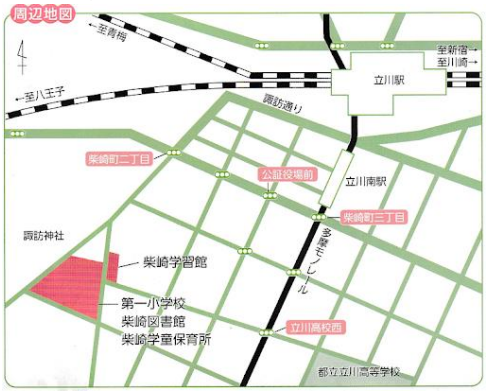
あなたの老い支度は大丈夫ですか？パート28

後悔しない最期の時の迎え方
～緩和ケア＆ACPの勧め～

1995年に、終末期を考える講座の受講者が集まって発足した多摩ホスピスの会も、4月に30周年を迎えました。
今年は、発足当初から、当会を支えていただいている井尾先生を講師にお迎えし、以下の内容で、記念講演を組みました。ご参加をお待ちしています。

日時：2025年5月21日（水）
12時30分～15時（質疑30分含む）
その後、休憩をはさんで、多摩ホスピス会員による琵琶の演奏短時間あります。

会場：立川市柴崎学習館　第1視聴覚室
立川市柴崎町2-15-8



定員：38名　先着順（無料）
申し込みは4月25日から柴崎学習館へ。
電話　０４２－５２４－２７７３

講師：井尾和雄　立川在宅ケアクリニック理事長

企画・運営　多摩ホスピスの会

当院での看取り患者数（施設も含む）

4,838名　～2025年2月28日（累計）
（がん3,814名・非がん1,024名）

看取り報告(2/1～2/28):8名

	在宅療養期間
74歳　女性・中枢性呼吸不全	4日
57歳　男性・膵頭部癌	6日
81歳　女性・膵頭部癌	136日
70歳　男性・膵体部癌	49日
79歳　女性・肝硬変症	17日
69歳　女性・悪性リンパ腫	7日
95歳　女性・大動脈解離	87日
75歳　男性・大腸癌	32日

コラム「これは駄目だろ！」掲載⑦
自宅の1階のマーケット、自転車不法駐車、迷惑千万！

緩和ケア外来もご利用ください。

病院の治療と併診しながら、がん・その他の疾患の緩和ケアを行います。いつでもお問い合わせください。

在宅療養支援相談

がん、慢性疾患、認知症、寝たきり、老衰などの在宅療養の相談お受けします。いつでもお問い合わせください。

当院の訪問診療開始までの流れ

① 面談受付
- 予約制です。電話または「面談申込書」をFAXしてお申込みください。「面談申込書」は当クリニックのホームページよりダウンロードできます。
  面談時には「診療情報提供書」が必ず必要です。

② 面談日の設定
- 当クリニックより家族に電話連絡し、面談にお越し頂く日時を決めます。
- 独居の方は、本人・親族・ケアマネージャー・行政担当者等が面談にお越し下さい。

③ 面談
- 以下の面談担当医スケジュールにて行います。

面　談	月	火	水	木	金
9:30～10:30	井尾	小西	荘司	井尾	荘司
10:30～11:30					
11:30～12:30	×	×		×	×

- 面談は1時間を予定しておりますが内容により時間を要する場合があります。

④ 初回訪問診療
- ご自宅の方へは面談当日より訪問診療を開始します。
- ご入院中の場合は退院日より訪問診療を開始します。

在宅緩和ケア講演会（市民講演会）

タイトル　**死に方の極意　ACPの勧め**
講　師：立川在宅ケアクリニック 理事長 井尾和雄

日本は超高齢多死時代に突入しています、2025年からは団塊世代が75歳を迎え更に年間死亡数（2022年は156万人）が急増します。現在の日本の医療・看護・介護、死の現実、死に方の極意、ＡＣＰ等をお話します。

【開催日時】午後1時半～3時半
⑰2025年 03月 12日（水）　㉔2025年 10月 08日（水）
⑱2025年 04月 09日（水）　㉕2025年 11月 12日（水）
⑲2025年 05月 14日（水）　㉖2025年 12月 10日（水）
⑳2025年 06月 11日（水）　㉗2025年 01月 08日（水）
㉑2025年 07月 09日（水）　㉘2025年 02月 12日（水）
㉒2025年 08月 13日（水）　㉙2025年 03月 10日（水）
㉓2025年 09月 10日（水）

場所：〒190-0012 東京都立川市曙町２-８-２８
TAMA MIRAI SQUARE 3階　カンファレンスルーム
定員：30名　　参加費：無 料
申し込み：042-506-1993
立川在宅ケアクリニック（平日10時～16時）

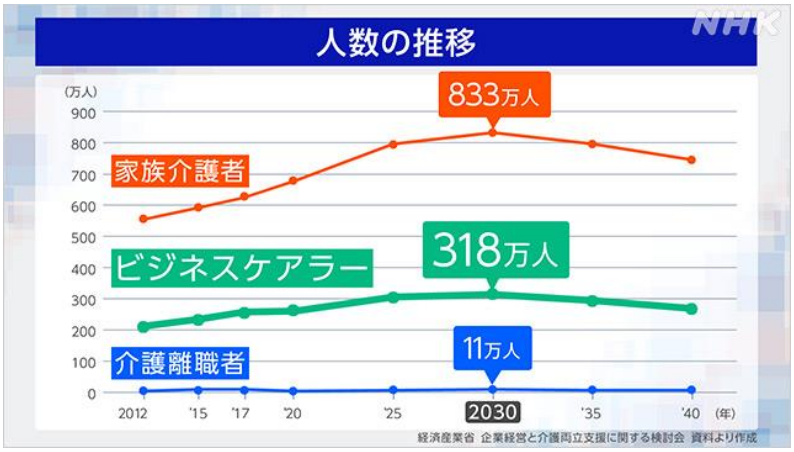
在宅緩和ケア充実診療所
立川在宅ケアクリニック
〒190-0012 東京都立川市曙町2-8-28 TAMA MIRAI SQUARE 5階
TEL：042-506-1990　FAX：042-506-1991
zaiwa@tzc-clinic.com　URL:https://www.tzc-clinic.com

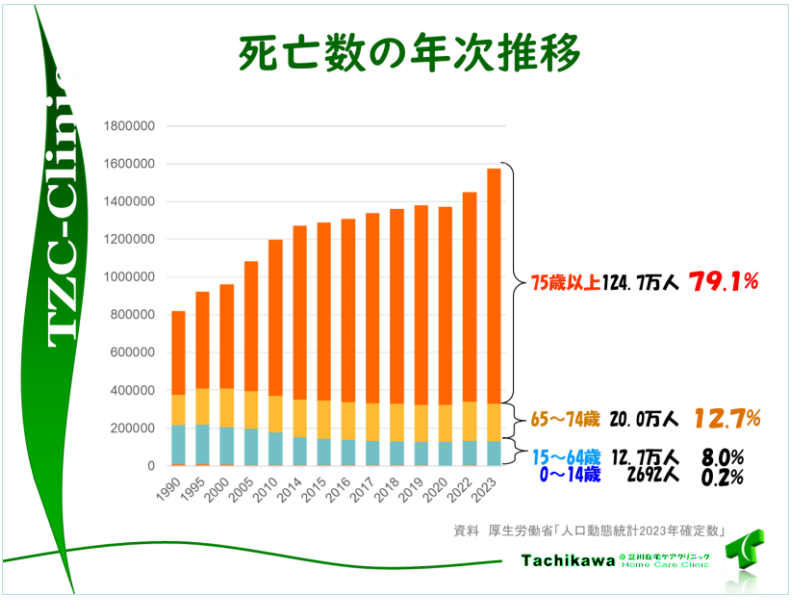
Tachikawa Zaitakucare Clinic
NewsLetter
美鳥
死に逝く人を導く鳥
2月号
2025 Feb Vol.70

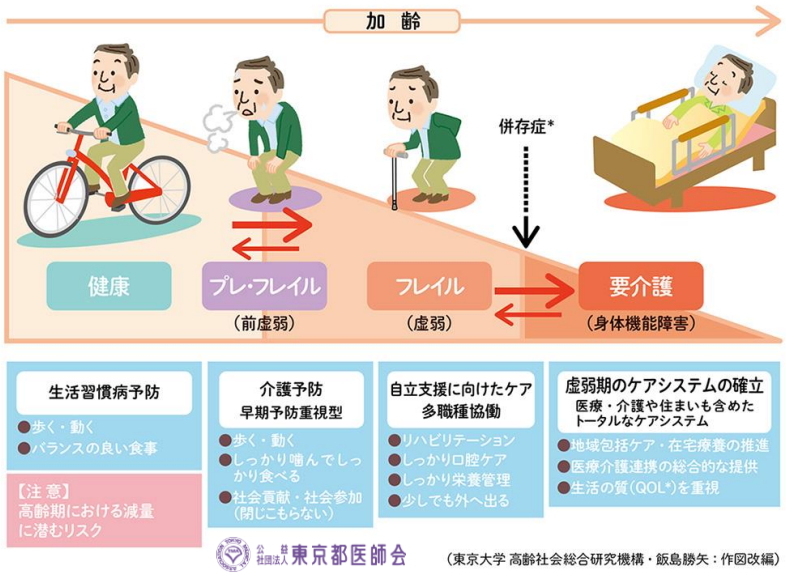
「ボーっと生きてるんじゃねーよ」という声が聞こえる！！

2025年1月28日午前7時のNHKニュースを見た。**「2025年問題」&「ビジネスケアラー」**の話題を取り上げていた。「いまごろ??」と思った。10年以上前から話題になっているテーマである。日本は**高齢多死社会**に突入している。2023年の総死亡数は157万6016人、**75歳以上が79%**を占める。最大の問題は団塊世代が75歳を迎える2025年から年間死亡数が急増することである。死には「急性死」と「慢性死」がある。世間で俗にいう**「PPK:ピンピンコロリ」「NNK:ネンネンコロリ」**である。PPKは本人が苦しむことは少ないが、「死亡診断書」が出ることは無く、警察介入による「死体検案書」となる。最近話題になっているのは**「フレイル予防」**である。「フレイル」とは年齢を重ねると筋肉量が減り**「虚弱」**になることである。「転倒」「誤嚥」「認知症」などのリスクが増え寝付くことになり**「介護」**が必要になる。少しでも健康寿命を延ばすことが本人、家族、社会のためになるため予防が必要ということだ。しかし、「ネンネン」の時間は短くなっても「介護」はやってくる。家族が働きながら介護する**「ビジネスケアラー」**、子供が介護せざるを得ない**「ヤングケアラー」**、仕事を辞めざる得ない**「介護離職」**、学校に行けない**「不登校」**などが増えている。

日本は介護する人が減り続け、介護難民が増え続ける、そこで2000年には**「介護保険」**がスタートしている。その後、療養の場や看取りの場も視野に入れた政策の議論の末、**「地域包括ケアシステム」**が始まっている。ここには2025年に団塊世代が75歳を迎えること、地域で支え、看取りまで行うことが示されている。日本中の地方自治体と地域医師会で既に取り組んでいる。「知りませんでした」では済まない！**「ボーっと生きてるんじゃねーよ」という声が聞こえる!!**







多摩在宅ケア・緩和ケアネット

第102回：2025年2月20日（木）午後7時～8時30分

演題：在宅ケアにおけるスピリチュアルケア
～臨床宗教師の実践から～

講師：関東臨床宗教師会代表　井川　裕覚

上智大学大学院実践宗教学研究科（死生学専攻）博士後期課程修了。博士（文学）。同大学院特別研究員を経て、2024年4月より東北大学大学院文学研究科（宗教学専攻分野）特任助教。専門は宗教社会学、社会福祉史、臨床スピリチュアルケア。みやびハート＆ケアクリニック臨床宗教師（非常勤）関東臨床宗教師会代表。

会員以外の方も参加可能です。参加費1000円です。

場所
立川ビジネスセンタービル 11階第6会議室
（立川商工会議所貸会議室）

会員登録について
今年度の研修会は最終回となるため、新規の会員登録は受け付けておりません。会員でない方でご参加をご希望の場合は、事前にお申込みいただき、当日会場にて参加費1,000円をお支払いください。

申込先
医療法人社団 在和会立川在宅ケアクリニック内
多摩在宅ケア・緩和ケアネット事務局　担当：山口
Fax　042-506-1991
メール　info@zaitaku-care.com

在宅緩和ケア講演会（市民講演会）

タイトル　**死に方の極意　ACPの勧め**
講　師：立川在宅ケアクリニック 理事長 井尾和雄

日本は超高齢多死時代に突入しています、2025年からは団塊世代が75歳を迎え更に年間死亡数（2022年は156万人）が急増します。現在の日本の医療・看護・介護、死の現実、死に方の極意、ＡＣＰ等をお話します。

【開催日時】午後1時半～3時半
⑯2025年 02月 12日（水）㉑2025年 07月 09日（水）
⑰2025年 03月 12日（水）㉒2025年 08月 13日（水）
⑱2025年 04月 09日（水）㉓2025年 09月 10日（水）
⑲2025年 05月 14日（水）㉔2025年 10月 08日（水）
⑳2025年 06月 11日（水）㉕2025年 11月 12日（水）

場所：〒190-0012 東京都立川市曙町２-８-２８
TAMA MIRAI SQUARE 3階 カンファレンスルーム
定員：30名　　参加費：無料
申し込み：042-506-1993
立川在宅ケアクリニック（平日10時～16時）

コラム「これは駄目だろ！」掲載⑥
医師の94.9%が奨めるヨーグルト、当院医師5名奨めてないよ
JR座席観察1月30日：6/7スマホ、マスク3/7

緩和ケア外来もご利用ください。

病院の治療と併診しながら、がん・その他の疾患の緩和ケアを行います。いつでもお問い合わせください。

在宅療養支援相談

がん、慢性疾患、認知症、寝たきり、老衰などの在宅療養の相談お受けします。いつでもお問い合わせください。

当院の訪問診療開始までの流れ

① 面談受付
- 予約制です。電話または「面談申込書」をFAXしてお申込みください。「面談申込書」は当クリニックのホームページよりダウンロードできます。
  面談時には「診療情報提供書」が必ず必要です。

② 面談日の設定
- 当クリニックより家族に電話連絡し、面談にお越し頂く日時を決めます。
- 独居の方は、本人・親族・ケアマネージャー・行政担当者等が面談にお越し下さい。

③ 面談
- 以下の面談担当医スケジュールにて行います。

面談	月	火	水	木	金
9:30~10:30	井尾	小西	荘司	井尾	荘司
10:30~11:30					
11:30~12:30	×	×		×	×

- 面談は1時間を予定しておりますが内容により時間を要する場合があります。

④ 初回訪問診療
- ご自宅の方へは面談当日より訪問診療を開始します。
- ご入院中の場合は退院日より訪問診療を開始します。

当院での看取り患者数（施設も含む）

4,830名　～2025年1月31日（累計）
（がん3,809名・非がん1,021名）

看取り報告（1/1～1/31）：17名

		在宅療養期間
59歳	男性・悪性リンパ腫	8日
72歳	男性・悪性リンパ腫	22日
69歳	男性・肝内胆管癌	40日
75歳	女性・胃癌	31日
69歳	男性・胆管癌	19日
75歳	男性・右腎癌	28日
75歳	男性・子宮頸癌	78日
86歳	男性・悪性リンパ腫	855日
58歳	女性・子宮頸癌	77日
57歳	女性・子宮肉腫	37日
45歳	男性・横行結腸癌	25日
86歳	女性・慢性心不全	5日
86歳	女性・くも膜下出血	141日
87歳	男性・胆管癌	153日
87歳	男性・多発性骨髄腫	232日
86歳	男性・胃癌	7日
92歳	男性・肺癌	72日

在宅緩和ケア充実診療所
立川在宅ケアクリニック
〒190-0012 東京都立川市曙町2-8-28 TAMA MIRAI SQUARE 5階
TEL：042-506-1990　FAX：042-506-1991
zaiwa@tzc-clinic.com　URL:https://www.tzc-clinic.com

Tachikawa Zaitakucare Clinic
NewsLetter
美鳥
死に逝く人を導く鳥
1月号
2025 Jan Vol.69

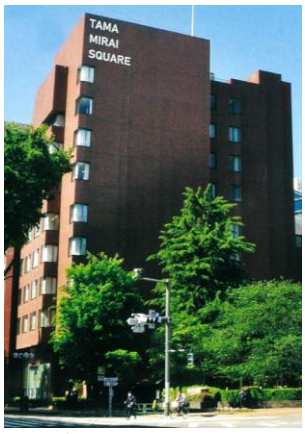
遂に迎えた2025年、気になるニッポン

明けましておめでとうございます。昨年は大変お世話になり、ありがとうございました。
昨年は能登半島地震から始まる大変な1年でした。年末に気になる新聞記事があった。

気になる新聞記事

東京12/20　都内病院次々赤字に　物価・人経費高、コロナ補助金減　地域医療崩壊懸念
東京12/20　PFAS　横田立ち入り　汚染水流出疑いで国など　きょう米軍から現場説明
朝日12/22　子いない独居高齢男性　2050年に520万人　孤独死の懸念も
朝日12/22　孤独死した父の死亡届出した覚えない　遺体引取難色→市側が無断手続き
産経12/22　中国資本流入「東京博善」　火葬代東京23区民営9万円　立川市無料
産経12/22　葬儀とセット高額利用料都は「妥当」民間任せのツケ、多死社会進行反応鈍
読売12/22　医師偏在対策　都市部・開業規制　不足地・手当増額　厚労省効性疑問の声
朝日12/23　見逃される「事件性」解剖が死因究明のカギ　人手・予算に課題
産経12/23　医師不足地方悲鳴　理事長外科医復帰　夜間休日救急撤退　70代で月8当直

1年間このようなニュースばかり、日本人の持つ「矜持：きょうじ」はどこにいったのか？政治と金、投資、ニーサ…金があれば幸せ？IT、AIと死まで自動化？危機を自分で乗り切れる？高齢多死社会を迎え、「介護」が必須と、2000年4月に始まったのが「介護保険」である。その2か月前の2000年2月に在宅緩和ケア専門「井尾クリニック」を開業した。父の癌死を機に、日本の緩和ケアのお粗末さ、死に場所の選択肢の無さ、人は100%死を迎える、死を扱う医療が無いと開業した。その頃から2025年には団塊世代が75歳を迎え、死亡数が急増すると言われていた。ピーク時には170万人が死亡すると想定されたが、2023年には約160万人となり、想定を超える増加である。更に深刻なのは出生数、70万人を切る勢いで減り続けている。人の一生に必要な原理原則が壊れかけている？気がする。人生は「生と死」、生きるとは「食う・出す・寝る」、人生に必要なのは「人・物・金」、生きるに必要なのは「医・食・住」である。「生と死」生まれてくることは選べないが、死は何で・いつは選べないが何処は選べる。人間とは「食う・出す・寝る」だけである。幼子には保育が必要、高齢になれば介護が必要なだけである。人生に必要なのは「人・物・金」だが一番大事なのは人、最低限の物、最低限の金、必要以上はいらない。そして「医・食・住」昔は衣だったが、今は生まれる前から死ぬまで医が一番大事である。ここで言う「医」とは医師のことでは無い、医師・看護師・薬剤師・歯科医師等医療に従事する人のことである。特に、高齢多死社会に投入し「病院完結型医療」から「地域完結型医療」に変換しつつある現在から未来にかけては「死」を意識した地域医療の充実が求められる。そのために必要なのが家で死にたい人には「訪問診療」「訪問看護」、家では無理な人には「サ高住」等である。しかし問題は「矜持」である。**矜持とは、自分の能力を信じていだく誇り。自負。プライド。**医療に従事する人間には大事な「心」だと思う。しかし、今の世の中、金・金・金…（どこかの時代劇？）**「最期まで診る・看る・看取る」**が訪問診療・訪問看護・サ高住の矜持だと思うが、看取りを放棄、「救急車呼んで下さい」と死体検案書で終了、何処へ忘れてきた！なんで始めた！



立川在宅ケアクリニック

多摩在宅ケア・緩和ケアネット

第102回：2025年2月20日（木）午後7時～8時30分

演題：在宅ケアにおけるスピリチュアルケア
～臨床宗教師の実践から～

講師：関東臨床宗教師会代表　井川　裕覚

上智大学大学院実践宗教学研究科（死生学専攻）博士後期課程修了。博士（文学）。同大学院特別研究員を経て、2024年4月より東北大学大学院文学研究科（宗教学専攻分野）特任助教。専門は宗教社会学、社会福祉史、臨床スピリチュアルケア。みやびハート＆ケアクリニック臨床宗教師（非常勤）関東臨床宗教師会代表。

会員以外の方も参加可能です。参加費1000円です。

場所
立川ビジネスセンタービル 11階第6会議室
（立川商工会議所貸会議室）

会員登録について
今年度の研修会は最終回となるため、新規の会員登録は受け付けておりません。会員でない方でご参加をご希望の場合は、事前にお申込みいただき、当日会場にて参加費1,000円をお支払いください。

申込先
医療法人社団 在和会立川在宅ケアクリニック内
多摩在宅ケア・緩和ケアネット事務局　担当：山口
Fax　042-506-1991
メール　info@zaitaku-care.com

在宅緩和ケア講演会（市民講演会）

タイトル　**死に方の極意　ACPの勧め**
講　師：立川在宅ケアクリニック 理事長 井尾和雄

日本は超高齢多死時代に突入しています、2025年からは団塊世代が75歳を迎え更に年間死亡数（2022年は156万人）が急増します。現在の日本の医療・看護・介護、死の現実、死に方の極意、ＡＣＰ等をお話します。

【開催日時】午後1時半～3時半
⑮2025年　1月　8日（水）
⑯2025年　2月 12日（水）
⑰2025年　3月 12日（水）

場所：〒190-0012 東京都立川市曙町2-8-28
TAMA MIRAI SQUARE 3階　カンファレンスルーム
定員：30名　　参加費：無料
申し込み：042-506-1993
立川在宅ケアクリニック（平日10時～16時）

コラム「これは駄目だろ！」掲載⑤

ホテルウォシュレットノズル、超汚い、
これ駄目だろ！

緩和ケア外来もご利用ください。

病院の治療と併診しながら、がん・その他の疾患の緩和ケアを行います。いつでもお問い合わせください。

在宅療養支援相談

がん、慢性疾患、認知症、寝たきり、老衰などの在宅療養の相談お受けします。いつでもお問い合わせください。

当院の訪問診療開始までの流れ

① 面談受付
- 予約制です。電話または「面談申込書」をFAXしてお申込みください。「面談申込書」は当クリニックのホームページよりダウンロードできます。
  面談時には「診療情報提供書」が必ず必要です。

② 面談日の設定
- 当クリニックより家族に電話連絡し、面談にお越し頂く日時を決めます。
- 独居の方は、本人・親族・ケアマネージャー・行政担当者等が面談にお越し下さい。

③ 面談
- 以下の面談担当医スケジュールにて行います。

面 談	月	火	水	木	金
9:30~10:30	井尾	小西	荘司	井尾	荘司
10:30~11:30					
11:30~12:30	×	×		×	×

- 面談は1時間を予定しておりますが内容により時間を要する場合があります。

④ 初回訪問診療
- ご自宅の方へは面談当日より訪問診療を開始します。
- ご入院中の場合は退院日より訪問診療を開始します。

当院での看取り患者数（施設も含む）

4,813名　～2024年12月31日（累計）
（がん3,794名・非がん1,019名）

看取り報告（12/1～12/31）：14名

		在宅療養期間
76歳	男性・多発性骨髄腫	4日
75歳	女性・乳癌	378日
65歳	女性・膵体部癌	5日
74歳	女性・食道癌	58日
75歳	男性・肺癌	2242日
71歳	男性・膵癌	172日
80歳	男性・左下葉肺腺癌	88日
89歳	男性・食道癌	412日
86歳	男性・前立腺癌	4日
82歳	女性・アルツハイマー型認知症	777日
55歳	女性・卵巣癌	185日
82歳	男性・肝内胆管癌	161日
82歳	男性・胃癌	54日
87歳	男性・間質性肺炎	22日

在宅緩和ケア充実診療所
立川在宅ケアクリニック
〒190-0012 東京都立川市曙町2-8-28 TAMA MIRAI SQUARE 5階
TEL：042-506-1990　FAX：042-506-1991
zaiwa@tzc-clinic.com　URL:https://www.tzc-clinic.com